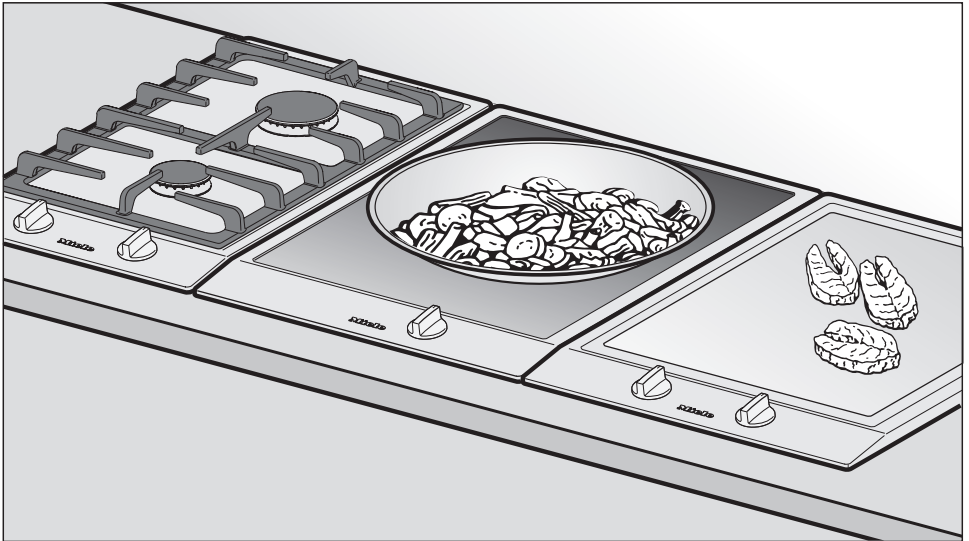


## 取扱説明書



## フライヤー CS 1411

お客様の安全を確保し、機器の損傷を避けるため、本製品を初めてご使用になる前には、**必ず**この取扱説明書をお読みください。

ja - JP

M.-Nr. 07 668 320



# 目次

---

安全上のご注意	4
環境保護のために	10
梱包材の廃棄処分	10
使用済み製品の廃棄処分	10
各部の名称	11
付属品	12
初めてお使いになる前に	13
フライヤーの使用	14
電源を入れる / 切る	14
余熱表示ランプ	14
揚げる前に	15
揚げる	15
揚げ物をする際のヒント	17
揚げた後に	18
安全装置	19
掃除とお手入れ	20
問題が発生した場合の対処方法	22
オプションの付属品	23
電源接続	24
アフターサービス、型式表示シール	25



# 安全上のご注意

表示	表示の意味
 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が中程度の傷害を負う可能性、もしくは物的損害の発生が想定される内容を示します。

- 重傷とは、失明、けが、やけど（高温、低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治療に入院・長期の通院を要するものを言います。
- 中程度の傷害とは、治療に入院・長期の通院を要しないけが、やけど、感電などを指し、物的損害とは、財産の破損及び機器の損傷にかかわる拡大損害を指します。

## 図記号の例



### 禁止（してはいけないこと）

具体的な禁止内容は、図記号の中や文章で指示します。



### 強制（必ずすること）

具体的な強制内容は、図記号の中や文章で指示します。



### 注意（警告を含む）

具体的な注意内容は、図記号の中や文章で指示します。

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するため、注意事項をマークで表示しています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

 <b>禁止行為</b>	 <b>潜在的な危険・警告・注意</b>
 <b>分解禁止</b>	 <b>感電注意</b>
 <b>水場、湿気の多い場所での使用禁止</b>	 <b>機器に損害を与える可能性のある場合</b>
 <b>接触禁止</b>	 <b>発火注意</b>
 <b>強制 / 指示</b>	 <b>高温注意</b>
 <b>電源接続に関する注意</b>	 <b>破裂注意</b>
 <b>必ずアース線を接続</b>	

## 安全上のご注意

フライヤーの不適切な使用は、人体への危害および、物的損害の恐れがあります。本製品を初めてご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みください。お客様の安全を守り本製品の損傷も防ぐことができます。本取扱説明書は大切に保管し、製品を譲渡する場合は、必ず本書を添付してください。



## 警告

本製品は、該当するすべての法的な安全要件に適合しています。ただし、正しくお使いにならないければ、人的傷害または物的損害を招く危険性があります。

事故や製品の破損を防ぐために、本製品を初めて使用される前に、本書を必ずお読みください。本書には、製品を正しく安全にお使いいただくための注意事項と、本製品の設置、操作、お手入れに関する重要な情報が記載されています。

### 正しい用途



本製品はご家庭専用です。使用時は本書の指示に必ず従ってください。

本製品をその他の目的で使用する場合は、所有者の責任において実施してください。ただし、事故や損傷を招く危険性があります。不適切な用途または操作による損傷や故障は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。



本製品は、安全上の責任を持つことができる人物の監督または指導のもとで使用する場合以外は、お子様を含む、身体的、知覚的、精神的機能または、経験や知識が充分でない人物による使用を目的としていません。



## 警告

### 子供の安全



本製品は、本書をお読みになった成人の方が使用することのみを想定しています。本製品はおもちゃではありません。ケガを避けるために、お子様が本製品の周囲や本製品および操作ダイヤルで遊ばないようにしてください。キッチンで作業するときは、本製品の危険性を理解していないお子様からは目を離さないでください。



ある程度大きくなったお子様には、操作方法を分かりやすく説明し、本製品を安全に使用することができ、誤使用の危険性が理解できた場合のみ、使用を許可してください。



本製品は、使用中はもちろんのこと、電源を切った後もしばらくは高温です。やけどの恐れがあるため、どのような状況でもお子様を本製品に近づけないようにしてください。



お子様が本製品の上に登ってやけどをする恐れがあるため、お子様の興味を引きそうなものを本製品付近の収納に保管しないでください。

# 安全上のご注意



## 警告



高温の液体が流れ出る可能性がある排油ドレイン口に、お子様の手が届かないことを確認してください。



ラップ、ポリスチレン、ビニール袋などの包装は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。窒息する恐れがあります。梱包材は、できるだけ早く安全に廃棄するか、リサイクルしてください。



## 警告

### 技術的安全性



設置、メンテナンス、および修理は、必ず地域および国の電気設備基準に厳密に従って、適任な有資格者が行う必要があります。



無資格者による修理などは危険です。正規の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。



本製品を設置する前に、損傷がないかをチェックしてください。損傷がある場合はいかなる状況でも本製品を使用しないでください。損傷があると危険です。



地域および国の電気設備基準に従った有効な接地システムと本製品が完全に接続されている場合のみ、本製品の電気的安全性が保証されます。この基本的な安全要件は確実に満たされ、確認される必要があります。何か問題がありそうな場合は、資格を有する電気技師にご家庭の配線システムを検査してもらってください。

不適切な接地工事による問題（感電事故など）は、保証対象外となり、このために生じる被害や損害の製造者責任は負いません。

## 警 告



本製品の電源プラグをコンセントに差し込む前に、ご使用になる電源が型式表示シールに記されている電圧および周波数に適合しているか確認してください。

本製品の損傷を防ぐため、この仕様を満たしている必要があります。不明点がある場合は、資格を有する電気技師にご相談ください。



延長コードやマルチソケットを使用したたこ足配線で電源に接続するのはお止めください。

これらを使用すると過熱などの恐れがあり、危険です。



安全性を確保するため、電気工事がすべて正しく行われている場合にのみ本製品を使用してください。



本製品にはスイッチ付きコンセントに接続するための成形プラグが付属しています。不適切な設置または接続により生じた被害や損害の製造者責任は負いかねます。

## 警 告



電源コードが損傷した場合は、対応する200V単独ブレーカーを落とし、ミールのコールセンターへご連絡ください。



本製品を分解しないでください。

配線、電気部品、または機械的部品の改造や修理はきわめて危険であり、人的傷害または機械的損害や故障を招く恐れがあります。



本製品が保障期間中の場合、製造元の認定を受けたサービス技術者が修理を行う必要があります。

それ以外の人物が修理を行った場合、保証が無効になります。



本製品の設置や修理、点検に際しては、必ず電源が完全に遮断されていることを確認してください。本製品が電源から完全に遮断されるのは以下の場合のみです。

- ブレーカーが切られた場合
- 壁のコンセントで電源がオフにされ、プラグが抜いてある場合

# 安全上のご注意



## 警告



部品の交換が行われる場合は、ミーレ製の純正部品のみ使用してください。ミーレ製の交換部品が使用されている場合のみ、製造元により本製品の安全が保証されます。



ゴキブリなどの害虫が出現しやすい環境では、本製品とその周辺を常に清潔な状態に保つよう特に注意してください。ゴキブリなどの害虫を原因とする損傷は保証対象外です。



## 警告

### 正しい使用方法



高温状態の本製品およびフライヤー内の高温の油または熱湯に触れないよう注意してください。電源を切った後も、本製品およびその中身は、しばらくは高温の状態です。ただし、フライ用バスケットおよびパスタ用バスケットのハンドルは触っても安全です。本製品に触れるのは、余熱表示ランプが消えてからにしてください。



より安全にお使いいただくために、本製品をご使用になるときは、耐熱性の鍋つかみや手袋を使用することをお奨めします。鍋つかみや手袋は、湿った状態や濡れた状態で使用しないでください。熱が伝わりやすくなるため、やけどをする恐れがあります。



本製品を野外に設置したり、野外で操作を行ったりしないでください。




本製品付近のコンセントを使用する場合、電気器具のケーブルが本製品に触れないよう注意してください。ケーブルの断熱材が損傷し、感電事故が発生する危険性があります。





使用中は、本製品から離れないでください。油を加熱しすぎると、発火してレンジフードに引火する恐れがあります。本製品の近くで火気物（ローソクやライターなど）を使用しないでください。





## 警告


 揚げ油が発火した場合は、水で炎を消そうとしないでください。適切な防火用毛布か、ふたを被せて火を消してください。


 調理したり温め直したりする場合は、食品を充分に加熱してください。食品の中には、充分に加熱しなければ死滅しない細菌が含まれているものもあります。したがって、鶏肉などの食品を調理したり温め直したりする場合は、食品に完全に熱を通すことが非常に重要です。

 本製品を暖房の目的で使用したり、ヒーターを持ち上げた状態で電源を入れたりしないでください。


 高い輻射熱によって本製品付近にあるものが発火することがあります。また、製品寿命が短くなる可能性があります。


 汚れた油や脂肪は早めにきれいにするかまたは交換してください。不純物が含まれた油や脂肪は発火しやすくなります。


 健康のため、食材を適切な状態に調理することが大切です。本書の「フライヤーの使用」の「揚げ物をする際のヒント」をお読みください。

 本製品は、必ずふたを外し、油または水を入れた状態で電源を入れてください。

## 警告

 高温の油をプラスチック容器に注がないでください。プラスチック容器は高温に曝されると溶けます。耐熱性の容器以外は使用しないでください。

 使用済みの調理油をシンクに流さないでください。配管が損傷し、配水管が詰まる可能性があります。

 安全に家庭ゴミとして出すか、またはお住まいの自治体に廃棄方法をお問い合わせください。

**安全上の注意を無視したために生じた被害や損害の製造者責任は負いかねます。**

# 環境保護のために

## 梱包材の廃棄処分

輸送時の保護用の詰物には、廃棄する際に環境への影響が少ない材質が使用されており、通常、リサイクルすることができます。

密閉フィルムやポリスチレンなどの梱包材やビニールシートは、赤ちゃんや小さなお子様の手の届かないようにしてください。窒息する恐れがあります。

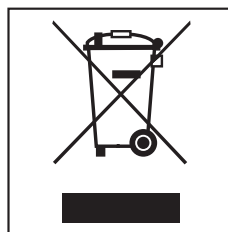
これらの部材は通常のゴミとして廃棄せず、リサイクルに出してください。

## 使用済み製品の廃棄処分

電気および電子機器の中には、取り扱いや廃棄方法を誤ると、人体や環境に悪影響を及ぼす恐れのある物質が含まれていることがあります。

ただし、このような物質は製品が正常に機能するために不可欠なものです。

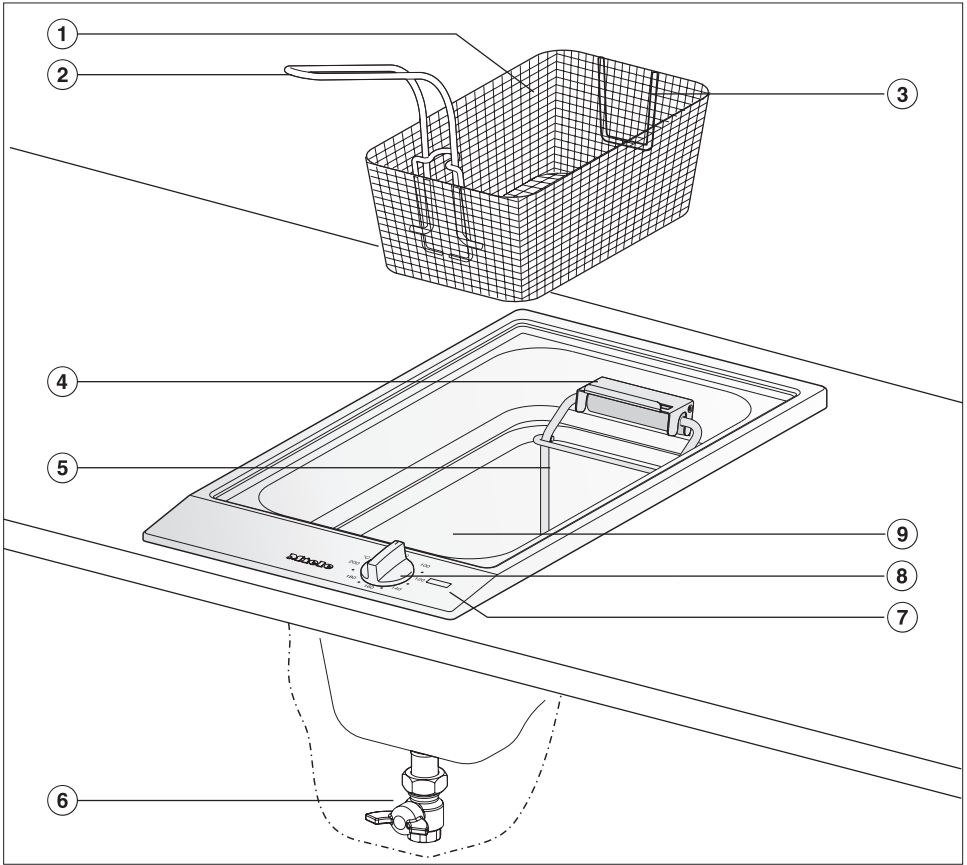
したがって、不要になった製品は家庭ゴミとしては出さないでください。



不要になった製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指定する廃棄物処理施設に廃棄を依頼するか、弊社代理店のアドバイスを受けてください。

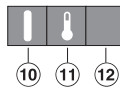
処分するまでの間、ご自宅で保管するときは、お子様に危険が及ばないように正しく管理してください。

製品を主電源から外す作業は必ず有資格者が行ってください。



- ① フライ用バスケット
- ② ハンドル（折り畳み式、取り外し可能）
- ③ フック
- ④ バスケット受け
- ⑤ ヒーター（持ち上げ可能）
- ⑥ 排油ドレイン口
- ⑦ ディスプレイ
- ⑧ 操作ダイヤル
- ⑨ 油槽（容量：3.0～4.0リットル）

## ディスプレイ



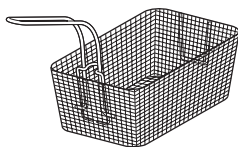
- ⑩ 稼働ランプ
- ⑪ ヒーター表示ランプ
- ⑫ 余熱表示ランプ

## 各部の名称

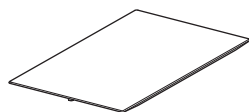
---

### 付属品

#### フライ用バスケット



#### ふた



保護のため、使用後に油槽に取り付けます。

### 初めてお使いのときの クリーニング

- 保護材とラベルなどをすべて取り外してください。
- 油槽に約4リットルの水を入れ、少量の食器用台所洗剤を加えます。油槽背面に標されている最高位置マーカを超えないようにしてください。
- 操作ダイヤルを時計回りに 130 °C 回し、水を沸騰させます。
- 沸騰し始めたら、操作ダイヤルを「0」の位置まで反時計回りに回してフライヤーの電源を切ります。  
排油ドレイン口から耐熱容器に熱湯を流します（「揚げた後に」を参照）。
- 本製品を冷まし、ヒーターを持ち上げます。
- 油槽およびその他の本体表面を湿った布で拭いてから乾拭きします。
- 排油ドレイン口を閉じます。

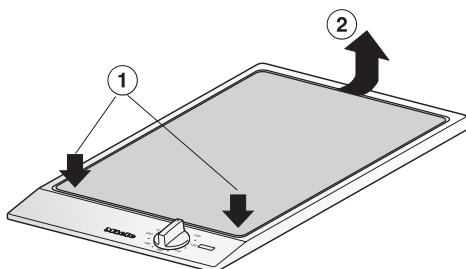
金属部品には保護被膜があり、最初に加熱したときに多少臭う場合があります。しばらくすると臭いや蒸気などは発散します。接続不良や本製品の不具合などではありません。

# フライヤーの使用

## ふた

フライヤーのふたを取り外すには、ふたの左側か右側①を指で押します。

空いている方の手でふたの後部②を持ち上げて取り外します。

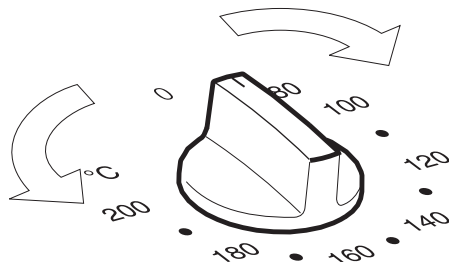


ふたはフライヤーが冷めるまで閉じないでください。やけどの恐れがあります。

## 電源を入れる / 切る

フライヤーが空の状態やヒーターを持ち上げた状態で電源を入れないでください。

フライヤーの**電源を入れる**には、操作ダイヤルを**時計回り**に回します。**電源を切る**には、操作ダイヤルを**反時計回り**に回します。



操作ダイヤルは、時計回りに 200 °C を越えて「0」まで回すことはできません。

電源が入ると、稼働ランプ ■ とヒーター表示ランプ ♯ が点灯します。ヒーター表示ランプは、ヒーターと連動して点いたり消えたりします。

## 余熱表示ランプ

余熱表示ランプは、触れても大丈夫な程度にフライヤーが冷めるまで点灯し続けます。

余熱表示ランプが点灯している間は、フライヤーに触れないようにしてください。

## 揚げる前に

必ずふたを外した状態で操作してください。

高温まで加熱可能な、揚げ物に適した油を使用してください。

2種類以上の油を混ぜて使用しないでください。

揚げ物をする前に、必ず油槽に十分な油を入れてください(3～4リットル、3～4kg)。

- 排油ドレイン口が閉じているかどうかを確認します。
- 油槽に油を入れます。

## 揚げる

- 必要な揚げ温度を設定し(表を参照)、ヒーター表示ランプが初めて消えるまで待ちます。ランプが消えたら、油が設定温度に達したということです。
- 揚げる食品が入ったフライ用バスケットを注意しながら高温の油の中に下ろします。油が激しく泡立った場合は、バスケットを持ち上げて少しの間油から出し、再びゆっくりと高温の油の中に下ろします。
- 揚げたら、バスケットを持ち上げて高温の油から出します。バスケットを少し振って余分な油を落としてから、バスケット受けに吊り下げます。

食品が入ったバスケットを油槽の上に長時間吊り下げておかないでください。油から出る蒸気により、食品のカリッとした食感が失われる可能性があります。最後に、食品をキッチンペーパーの上に置いて余分な油を吸い取ってください。

**警告：揚げる際は、高温の油に触れないよう注意してください。**  
耐熱性の手袋を着用するなどして、特に手を保護してください。

油の代わりに、ラードを使うことも可能です。その際、溶ければ3L～4Lになる量のラードを使ってください。

## フライヤーの使用

食品（生）	量	温度（℃）	揚げ時間（分）
ジャムドーナツ	4 個	170	6 ～ 8
カマンベール	4 × 1/2 個	170	2 ～ 3
衣を付けた生野菜	400 g	170	7 ～ 9
パン粉をまぶした 鶏肉 1/4	2 個 × 250 g	170	8 ～ 10
ポテトコロッケ	400 g	170	下揚げ 2 ～ 4 本揚げ 3 ～ 5
アップルターンオーバー	5 個	170	6 ～ 8
パセリ		180	1 ～ 2
フライドポテト	400 g	170	下揚げ 4 ～ 6 本揚げ 2 ～ 4
パン粉をまぶしていない 七面鳥ステーキ	2 個 × 250 g	180	3 ～ 5
カツレツ	200 g	180	5 ～ 7
ドロップクッキー	4 個	170	6 ～ 8
バナナフリッター	2 個	170	3 ～ 4

食品（冷凍）	量	温度（℃）	揚げ時間（分）
フィッシュスティック	300 g	170	4 ～ 6
ポテトコロッケ	400 g	170	下揚げ 1 ～ 2 本揚げ 3 ～ 4
フライドポテト	250 g 400 g	170	2 ～ 3 3 ～ 4
パン粉をまぶしていない カレイ（切り身）	300 g	170	3 ～ 5
パン粉をまぶしていない イカリング	250 g	180	2 ～ 3

この表に示されている揚げ時間はあくまでも目安です。



### 揚げ物をする際のヒント

健康のため、食材を適切な状態に調理することが大切です。食品がきつね色になるまで揚げてください。それ以上色が濃くならないようにしてください。

高温の油の中にある食品に塩を加えないでください。油が吹きこぼれる可能性があります。

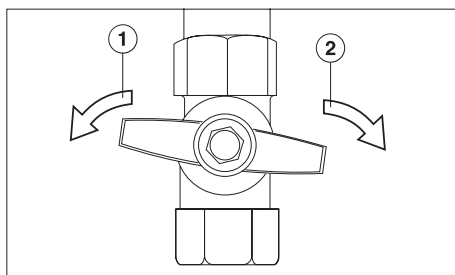
- 食品が短時間で「油を吸わない状態」になるように、油を充分に加熱してください。温度が低すぎると、食品が油を多く吸収し、消化しにくくなります。必ずヒーター表示ランプが消えるのを待ってから（設定温度に達したことを表します）、食品をフライヤーに入れてください。
- うまく揚げるには、表に目安として示されている温度を保ってください。170℃以上の温度を使用するのは本当に必要な場合だけにしてください（パン粉や小麦粉生地を付けていない魚や肉などを揚げる場合）。
- 冷凍食品を揚げる場合、食品のパッケージに記載されている最低温度で揚げてください。
- 揚げ時間はできるだけ短くしてください。
- 油の量に対して適切な量の食品を揚げてください。比率は1:10～1:15です。例えば、100gの冷凍フライドポテトを揚げるには、1～1.5リットルの油を使用します。油の量が多すぎると、食品の温度が高くなりすぎます。一度にたくさんの食品を揚げようとすると、油の温度が下がってしまいます。
- 油を必要以上に長時間加熱すると、油の劣化が早まります。
- 湿気は泡立ちの原因になるため、揚げる食品はできる限り水気を除いてください。濡れた食品はキッチンペーパーで拭いてください。冷凍食品の余分な氷層や霜は取り除いてください。
- 油が泡立って吹きこぼれないように、フライ用バスケットをゆっくりと下ろしてください。
- 切ったばかりのジャガイモは、流水ですすいでキッチンペーパーで完全に水気を取ってから揚げると、互いにくっつくのを防ぐことができます。
- 食品を揚げる前に味付けをしないでください。塩、調味料、粉砂糖などは、食品をバスケットから取り出して余分な油を切った後に加えてください。

# フライヤーの使用

## 揚げた後に

フライヤーの電源を切り、油を濾します。そうすると、食品の味に影響する不純物を取り除けるだけでなく、油の持ちが良くなります。

- 固まらない程度に油を冷まします。  
油が固まってしまった場合は、フライヤーを 100℃ まで加熱すれば溶かすことができます。
- 本製品下部にあるドレインの元栓の下に適切なサイズの**耐熱**容器（金属製の鍋など）を置きます。
- ドレインの元栓を**反時計回り①**にいっぱいまで回します。



- 油が流れきったら、ドレインの元栓を**時計回り②**にいっぱいまで回してドレイン口を閉じます。
- キッチンペーパーや、キッチンペーパーまたは濾紙を敷いた金属製のざるを使用して濾した油は、次に使用するときまで耐熱性の密閉容器に入れて保管してください。

製品下部のドレインの元栓は、いつでも開けられるようにしておいてください。

油は十分に冷ましてから流してください。油が高温の場合、やけどする恐れがあります。油を流し込む容器が**耐熱性**の容器であることを確認してください。

フライヤーの使用後は、冷めるまでふたを閉めないでください。

以下の場合、油を取り替えてください。

- － 濃い色が付いていたり濁っていたりする場合
- － 嫌な臭いがして泡立つ場合
- － 170℃ 以下で煙が出始める場合

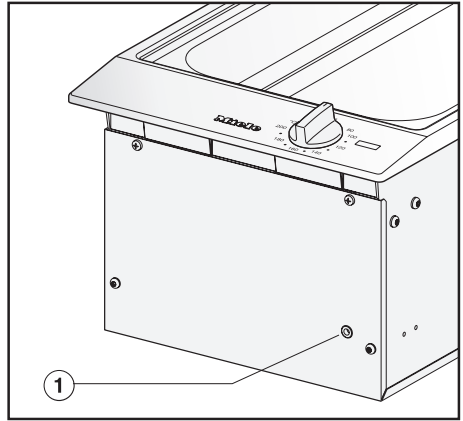
## 安全装置

フライヤーには、以下の場合に電源が自動的に切れるよう、安全装置が付いています。

- － 油槽が最低位置マーカまで満たされていない場合
- － フライヤーが空のまま電源を入れた場合
- － ヒーターを持ち上げた状態で（清掃時など）フライヤーの電源を入れた場合

ヒーター表示ランプと稼働ランプが点灯していても、フライヤーの電源が自動的に切れた場合、油または脂肪はそれ以上加熱されません。

- 操作ダイヤルを「0」まで回し、ヒーターが冷めるまで待ちます。
- 本製品の前面右側にあるピン①をペンなどで押します。これで、再び通常どおりに使用できるようになります。



## 掃除とお手入れ



本製品を掃除するときは、スチームクリーナーは絶対に使用しないでください。蒸気が電気部品に達してショートの原因になることがあります。

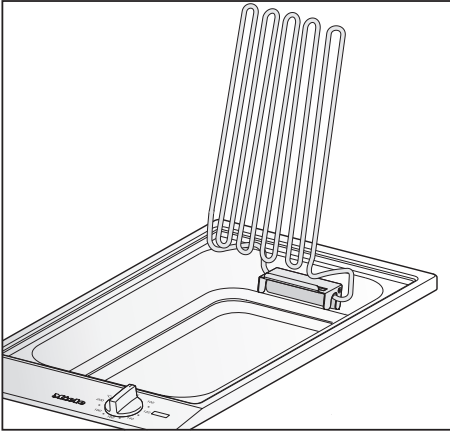
定期的に、できれば毎回使用後に本製品を掃除してください。触れても安全な温度まで冷ましてから掃除してください。掃除後は、カルキ付着を防ぐために柔らかい布でいねいに拭き取ってください。

研磨剤入りの洗剤および研磨作用のあるスポンジは、ヒーター以外の部分には使用しないでください。

**本製品のステンレス表面の損傷を防ぐために、以下の物は使用しないでください。**

- － 酸化ナトリウム、アルカリ、アンモニア、酸、または塩化物を含むクリーナー
- － カルキ除去剤を含むクリーナー
- － 汚れまたはサビ落とし
- － 粉またはクリーム状の研磨剤
- － 溶剤を含むクリーナー
- － 食器洗い機用クリーナー
- － オープン・グリル用クリーナー
- － ガラス用クリーナー
- － ポット用のたわしのような硬いブラシやスポンジ、研磨剤をつけて使ったことのあるブラシやスポンジなど
- － 先の尖ったもの（フレームと天板との間のシールを破損する恐れがあるため）

## 油槽



- 掃除を始める前に、油槽内の油または水（パスタを調理するためにフライヤーを使用した場合）を流します（「揚げた後に」を参照）。ヒーターを持ち上げます。
- キッチンペーパーで大きな汚れを拭き取ります。
- 少量の食器用台所洗剤を溶かしたお湯を油槽の最高位置マーカまで入れます。
- 石鹼水を適切な容器に流してから、ボトル用ブラシでドレイン口を掃除します。お湯で洗い流し、油槽およびドレイン口を完全に乾かします。

油槽内のステンレス部分にステンレス用コンディショナーを使用しないでください。

## ステンレス表面およびふた

ステンレス表面は、布またはステンレス専用の研磨作用のない洗剤を使用して掃除します。

再度汚れるのを防ぐために、ステンレス用コンディショナーを使用することもできます（油槽には使用しないでください）。コンディショナーのパッケージに記載されている指示に従って、少量を柔らかい布につけて使用してください。

## フライ用バスケット

毎回使用後に、少量の食器用台所洗剤を溶かしたお湯にフライ用バスケットを浸けて手洗いしてください。

## 問題が発生した場合の対処方法

---

電気機器の設置作業および修理は、必ず地域および国の電気設備基準に従う適任の有資格者が行わなければなりません。無資格者による修理などは危険です。正規の修理技術者以外による作業によって生じた損害は、保証対象外となります。お手入れや修理作業が完了したことを確認するまで、給電しないようにしてください。

こんなとき、どうしたらいい？

... 電源を入れた後、本製品が熱くならない。

以下のことを確認してください。

- － 安全装置が動作していませんか？  
（「安全装置」を参照）
- － ブレーカーが落ちていませんか？ 落ちている場合、電気の有資格者またはミレーのコールセンターにご連絡ください。

... 油から嫌な臭いがする。

油について以下のことを確認してください。

- － 揚げ物に適した油ですか？
- － 取り替え時ではありませんか？

... 食品がカラッときつね色に揚がらない。

油が十分に加熱されていますか？ フライ用バスケットに食品を入れすぎていませんか？ 必要に応じて、揚げ時間を長くしてください。

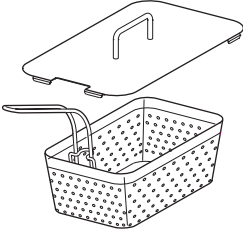
## オプションの付属品

ミーレでは、本製品で利用できる便利な付属品をご用意しています。

これらの製品は、ミーレ販売代理店からご購入いただけます。

### ふた付きパスタ用バスケット

パスタ調理用



# 電源接続

## 電源接続

電気配線等の作業は、すべて厳正に国および地域の電気設備基準にしたがって適任の有資格者が行わなければなりません。

無資格者による設置、修理、その他の工事は危険です。当社は、無許可の工事の責任は負いかねます。

設置または修理作業が完了するまで、本製品の電源を切つてあることを確認してください。

本製品は必ず正しく設置してから使用してください。すべての電気部品を確実に遮へいするには正しく設置する必要があります。充電部は露出させないでください。

本製品を延長コードで電源と接続しないでください。延長コードを使用した場合、本製品の安全性は保証されません。

電圧、定格消費電力、アンペア数については、型式表示に記載してあります。これらの数値が屋内の主電源に一致していることを確認してください。

本製品の接続は、必ず電気設備基準に合ったブレーカーを経由して行ってください。

また、開閉スイッチは容易に点検できる位置に設ける必要があります。

## <重要>

単相三線式 200V (アース付) 専用コンセントコードにて納品されます。

コンセントの形状を確認の上、確実に接続してください。

## <警告>

本製品は、必ず接地(アース)してください。

## <重要>

本製品の電氣的安全性は、電気設備基準に合った有効な接地を行って初めて約束できます。この基本的な安全基準を電気工事がテストすることはとても重要なことです。感電などの不十分な接地の結果に対する製造者責任は負いかねます。

**直接的または間接的に、不正な設置や接続が行われた場合の被害・損害に対しては、いずれの場合も製造者責任を負いかねます。**



## アフターサービス、型式表示シール

---

故障が生じた場合や、本製品が保証期間中の場合は、下記にお問い合わせください。

- － ミーレ販売代理店
- － ミーレ・ジャパンのコールセンター（裏表紙を参照）

コールセンターにお問い合わせになる場合、型式表示シールに記載された、ご使用の製品の型番と製造番号をお知らせください。

CS 1411





## 愛情点検

長年ご使用のフライヤーの点検を!

ご使用の際、  
このようなことはありませんか

- スイッチを入れてもときどき運転しない時がある
- 運転中に異常な音や振動がする
- 本体ケースが変形していたり、異常に熱い
- フライヤーにさわるとビリビリ電気を感じる
- その他の異常や故障がある



### ● 使用を中止してください ●

このような場合、事故防止のため、スイッチを切りコンセントから差し込みプラグを抜いて、必ずお求めの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険な場合がございますので、絶対になさらないでください。

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

ミーレ・ジャパン株式会社

コールセンター ☎ 0120-310-229 (ユーザー専用・月-金 9:00-17:30)

〒150-0044 東京都渋谷区円山町3-6 E・スペースタワー11F (本社) 1F (ショールーム)